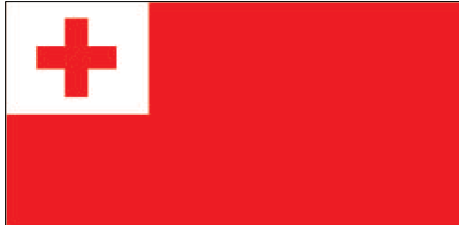


国名(日本語)	トンガ王国
国名(英語)	Kingdom of Tonga



国名の由来	ポリネシア語でトンガ「風下側」の意で、サモアの「風下」「南側」に位置することに由来。 ニュージーランドの北東に点在する172の島々からなり、ポリネシア人の王国が成立していた。1900年イギリスの保護下におかれ、1970年イギリス連邦の一員として独立。
国旗の由来	十字架はキリスト教国であることを示す。白は純潔を、赤はイエスの聖なる血を表している。国王ツポウ1世が敬虔なキリスト教徒で、国旗のデザインに国王の意志が反映している。
1 面積	720平方キロメートル(対馬とほぼ同じ)
2 人口	105,586人(2014年 世界銀行)
3 首都	ヌクアロファ
4 言語	トンガ語, 英語(ともに公用語)
5 宗教	キリスト教(カトリック, モルモン教等)
6 豆知識	ポリネシア唯一の王国。国王の権力は絶大。 トンガ人は『ガリバー旅行記』の巨人国のモデルといわれる大柄民族。ラグビーが国民的スポーツで、トンガ出身のラグビー日本代表選手もいる。そろばんと相撲を愛した親日家の故ツポウ4世がかつて大相撲界に6人のトンガ青年を送りだし話題を呼んだ。